

ご寄付、その風景へ感謝をこめて

市へのご寄付にはさまざまなものがあります。令和2年度、約34億円の当市へのふるさと納税寄付金額は、全国1,700を超える自治体中で27位、返礼品の「米」部門では間違いなく全国トップです。総額の約48%が市の財源となるありがたいものです。

すべては紹介できませんが、個人や企業を問わず心温まるものも多くあります。「匿名で」と、そつと市役所窓口に来られる方も。物品のご寄付もあります。長引くコロナ禍で心が荒みがちな日々の中で、数多くのマスクや消毒薬をはじめ、残業続きで頑張るワクチン接種などの感染症対策スタッフへの温かい差し入れに、どれだけ勇気づけられたことか。

ふるさとへの思いを込めた松井利夫さんからの高額なご寄付は、起業家育成などの特定目的に頂いたもので、市では基金を創設し、事業展開を開始しました。また、塩沢中学校統合50周年で後援会を母体とした実行委員会のみなさんが呼びかけた記念事業では、目標額を上回る高額のご寄付が集まり、

学校備品などに活用させていただいています。頭の下がる思いです。

もう一つ、先日あったご寄付のことをどうしても記しておきたい。それは、37年前に公務災害により二十歳の若さの一人息子を失った方からでした。お連れ合いもすでに亡くなられ一人暮らしをされています。学校校務員だったご子息の思いをと、10年前に続き2回目のご寄付を、今回も学校のために使ってほしいと市に託されました。先日、このご寄付を原資に空調設備を設置させていただいた学校に、ご本人をお連れしました。訪れた六日町中学校では、校長先生が代表生徒との面会の場を用意してくれていました。「すばらしい大人に育ってほしい」と語りかける老母の手をさするが如く、感謝を伝える中学生2人の優しく立派な態度に驚き、その場にいたすべての人が胸を熱くしました。

「今どきの子どもは…」などは絶対には言えないすばらしい姿に、同年齢だったころの自分と比べて恥ずかしく思ってしまった次第。伝わったんだなあ。

シリーズ
第104回

国際大学留学生 お国自慢コーナー ～boast of my country～

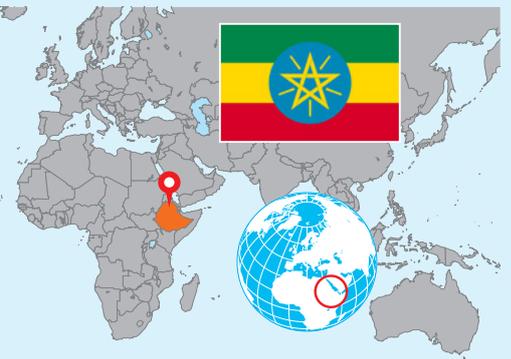
エチオピア連邦民主共和国 ダリヤ アリさん



私の国はこんなところ

エチオピアは3,000年以上の長い歴史を持つ国です。現代の人類と文明の発祥地の一つとされています。コーヒーの発祥の地でもあり、コーヒー豆の世界的な産地としてよく知られています。また、世界最長の青ナイル川はエチオピアを源流とし、エジプトを通り地中海に流れ着きます。人口はアフリカで2番目に多く、ソウルフルな人々を多く生み出しています。

料理は彩りと風味が豊かでスパイシーです。通常は手で食べます。



南魚沼市に住んで感じたこと

南魚沼での一番の思い出は、雪の季節です。初めて雪を体験し、雪だるまを作りました。雪に覆われ見渡す限り白銀の景色は、今まで見た景色の中で最も美しかったです。また花が大好きなので、花が咲く季節に地域の人たちが庭の手入れをする姿や色とりどりの花を見ることができ、とても嬉しいです。

編集後記

12月に入り、今年も残りわずかとなりました。4月から広報担当となり、感染症対策の上、工夫して開催されるさまざまなイベント取材してきました。来年は今年より多くの行事などができることを期待するとともに、写真や文章で市の魅力をもっとお伝えできるよう、頑張りたいと思います。(M.A)

今月の表紙

11月9日(火)、塩沢の牧之通りで金城幼稚園・保育園の年長児22人が、防火パレードに参加しました。園児たちはお揃いの法被を着て、拍子木を打ちながら「火の用心」と元気よく声をあげて練り歩きました。

市民の動き 令和3年10月末日現在 ()は対前月比

○人口 54,543人(-46人) / 男 26,699人(-21) 女 27,844人(-25) ○世帯数 19,985戸(-14)